

## ウェザーニューズ、2016年第七回桜開花予想を発表

**GWのお花見は北海道がオススメ！前半は五稜郭公園で満開に  
～東北北部で早くも開花！今週末は弘前公園で開花、21日頃には満開の予想～**

株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁）は、4月7日（木）～9日（土）に七回目の「全国つぼみ調査」を実施し、「第七回桜開花予想」を発表しました。東南北部の桜は満開を迎えており、天気にも恵まれる今週の土曜日は絶好のお花見チャンスとなりそうです。東北北部は、4月16日頃に弘前公園でも開花し、21日頃には満開を迎えるため、お花見の計画は来週末が一押しです。北海道の桜の開花時期は平年よりやや早めで、五稜郭公園では24日頃に開花、28日頃に満開を迎える予想です。今年のGW前半のお花見は函館市周辺、GW後半は札幌市周辺がオススメです。今回の開花予想は、北日本を中心とした「全国つぼみ調査」の482通の報告、「さくらプロジェクト」の参加者から届く桜りポート、最新の気象予測などをもとに算出しています。最新情報は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や、スマホ向けwebサイト「ウェザーニューズ」の『さくらCh.』からご覧いただけます。なお、「第八回桜開花予想」は、4月19日（火）に発表予定です。

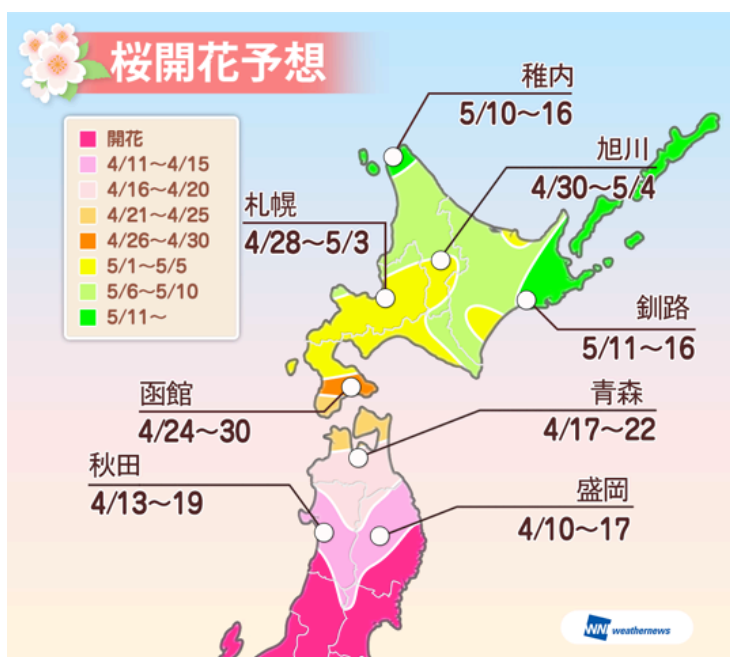
最新の桜開花予想はこちらから	全国のお花見名所700カ所の桜情報は こちらから		
インターネットサイト 『桜開花予想2016』 <a href="http://weathernews.jp/ip/info/sakura/2016/">http://weathernews.jp/ip/info/sakura/2016/</a>	スマホアプリ 「ウェザーニューズタッチ」 をダウンロード後、 『さくらCh.』にアクセス	スマホ向けwebサイト 「ウェザーニューズ」 『さくらCh.』 <a href="http://weathernews.jp/s/sakura/">http://weathernews.jp/s/sakura/</a>	インターネットサイト 「ウェザーニューズ」 『さくらCh.』 <a href="http://weathernews.jp/sakura/">http://weathernews.jp/sakura/</a>

### ◆ 2016年の桜開花予想

～東南北部は今週末まで見頃！東北北部は来週が見頃ピーク！GWのお花見は函館か札幌へ～

東南北部の桜は、3月の気温が平年より高かったため、平年より早く開花しました。福島県や宮城県では、すでに満開を迎えた桜が県内で5割を超えています。13～14日の風雨で散り始める桜も出てきそうですが、今週末まではお花見を楽しめそうです。

東北北部の桜は、秋田県や岩手県の一部で開花が始まり、花びらが見えるつぼみも増えてきました。この先、平年より暖かい日が多く、開花時期は平年より早めとなる予想です。今週は、東北北部の各地で開花ラッシュとなりそうです。弘前公園や北上展勝地などの名所の見頃は来週で、来週末は満開の桜を楽しめる絶好のチャンスとなる予想です。



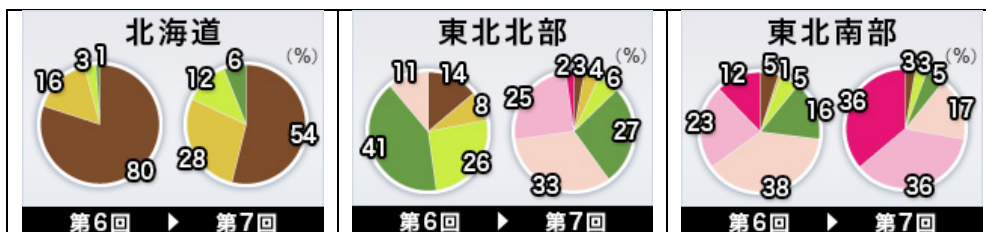
北海道の桜は、この先4月の気温が平年並～高めと予想されるため、平年よりやや早めに開花する見込みです。開花前線は、22日頃に松前町周辺に上陸する予想で、函館市の五稜郭公園は24日頃に開花、28日頃に満開を迎える予想です。このため、今年のGW前半のお花見は函館市周辺がオススメです。札幌市周辺では28日頃に咲き始め、GW後半にはお花見を楽しめそうです。

	北海道	東北北部
開花時期	平年よりやや早め	平年より早め
開花に影響する時期の気温傾向	4月 平年並～高め	4月 平年並～高め

### ～「全国つぼみ調査」による全国の桜の生長状況～

全国482本の桜(うちソメイヨシノ190本)を対象とした「全国つぼみ調査」の結果から、東北南部の桜のつぼみの生長はとても早く進んでいることがわかりました。東北北部や北海道では、開花が早かった昨年と比べるとやや遅いものの、平年よりもやや早めに生長が進んでいます。東北北部では、「先がピンクに」なったつぼみが増え、先週はなかった「花びらが見えた」つぼみも出てきました。北海道では、まだ「小さく硬い」つぼみが半分以上を占めるものの、「先が緑に」以上に生長が進んだつぼみが18%まで増えました。4月の気温が平年並～高い日が多いことが影響して、つぼみの生長は早いペースで順調に進んでいると言えます。

【凡例】 ■まだ小さく硬い ■先が黄色に ■先が緑に ■半分以上が緑に  
 ■先がピンクに ■花びらが見えた ■花の軸が伸びきった



### ※「全国つぼみ調査」について

ウェザーニューズでは、全国の桜の生長状況を調べるため、4月7～9日の期間、全国の一般の方と共に「全国つぼみ調査」を行いました。つぼみの生長を7段階(まだ小さく硬い、先が黄色に、先が緑に、半分以上が緑に、先がピンクに、花びらが見えた、花の軸が伸びきった)で写真と共に報告いただきました。全国各地のつぼみの生長状況を細かく把握することで、気温上昇の影響で開花が早まりそうな場合や、寒の戻りで開花が遅れそうな場合も開花予想日を迅速に修正し、より精度の高い開花予想を行うことが可能になります。今年は、毎週木～土曜日に「全国つぼみ調査」を行い、全国のつぼみの生長を加味した最新の開花予想を翌週火曜日に発表します。

### ◆ 名所の桜開花予想

以下の表は、全国700カ所の名所から都道府県ごとに1カ所(北海道は2カ所)をピックアップしたものです。全国の名所700カ所の開花予想は、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」やスマホ向けwebサイト「ウェザーニュース」の『さくらCh.』からご覧いただけます。

エリア	都道府県	スポット名	開花日 (1輪)	五分 咲き日	満開 開始日	桜吹雪 開始日	昨年の 開花日	5年平均 の開花日
北海道	北海道	五稜郭公園	4/24	4/27	4/28	5/1	4/21	4/30
		二十間道路桜並木 (エゾヤマザクラ)	5/2	5/4	5/5	5/7	4/28	5/6
東北	青森	弘前公園	4/16	4/19	4/21	4/24	4/16	4/24
	岩手	北上展勝地	4/14	4/17	4/20	4/23	4/10	4/20
	秋田	桧木内川堤	4/21	4/24	4/26	4/29	4/17	4/27
	山形	霞城公園	4/6	4/10	4/11	4/15	4/10	4/16

※ 既に桜吹雪を迎えた名所は表から除いています。

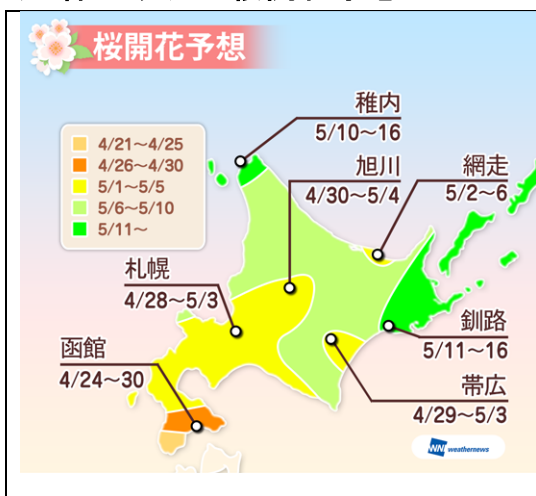
### ◆ 主要都市の開花時期

※エリアごとに“開花（1輪）”のピーク時期を記載しています。

		今年の開花 予想時期	昨年の開花 時期
北海道	函館市	4/24-4/30	4/18-4/21
	札幌市	4/28-5/3	4/22-4/26
	旭川市	4/30-5/4	4/24-4/27
	稚内市	5/10-5/16	5/1-5/3
	帯広市	4/29-5/3	4/27-4/30
	釧路市	5/11-5/16	5/8-5/12
	網走市	5/2-5/6	5/2-5/3
東北	青森市	4/17-4/22	4/12-4/17
	盛岡市	4/10-4/17	4/8-4/13
	秋田市	4/13-4/19	4/10-4/15

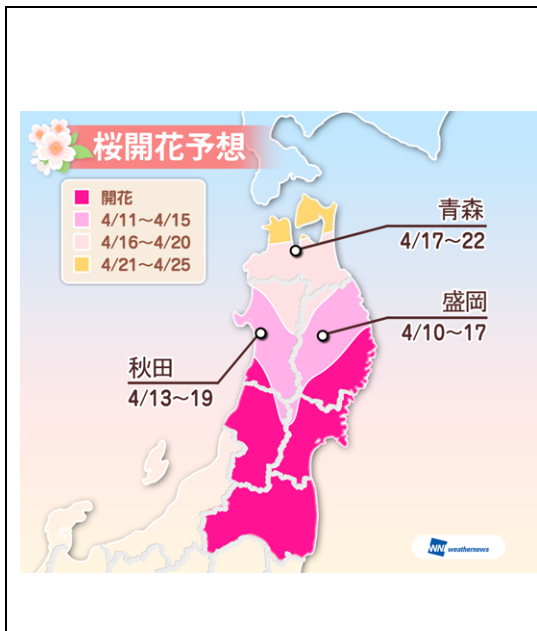
※既に開花のピークが過ぎた主要都市は表から除いています。

### ◆ 各エリアの桜開花予想



#### 【北海道】22日頃、道南の松前町から開花 五稜郭公園はGW前半に満開に！

北海道のつばみは、開花が非常に早かった昨年よりやや遅れてはいるものの、順調に生長しています。4月の気温は平年並～高めで、桜の開花時期は平年よりやや早めになる予想です。開花前線は4月22日頃に松前町に上陸し、24日頃には函館市で咲き始める見込みです。五稜郭公園の桜の開花は24日頃、満開は28日頃の予想で、GW前半（4月29日～5月1日）はお花見に絶好のチャンスとなりそうです。札幌市は4月28日頃から咲き始め、GW後半に見頃を迎える予想です。全国で開花が最も遅い道東の釧路市・根室市周辺も5月11日頃から咲き始め、20日頃は満開の桜を楽しむことができそうです。



### 【東北】弘前公園は16日頃開花、21日頃満開、お花見は来週がオススメ！

東南北部の桜は、3月の記録的な暖かさの影響で、平年や開花が早かった昨年よりも早く咲き始めました。福島県や宮城県では、すでに満開を迎えた桜が県内で5割を超えました。今週後半も平年より暖かい日が多いため一気に開花が進みます。13～14日に予想される強い風雨の影響で、見頃が終わってしまう可能性もありますが、今週末まで楽しめる桜もありそうです。今週末のお花見は、そろそろ満開になってきた福島県の鶴ヶ城址や山形県の霞城公園がオススメです。東北北部のつぼみは、開花が早かった昨年と同じ程度かやや遅いですが、先週はなかった「花びらが見えた」つぼみも増えており、平年よりはやや早めに生長が進んでいます。今週後半の気温は平年より高くなるため、開花は平年より早めになりそうです。青森県の弘前公園の桜は4月16日頃に咲き始め、21日頃に満開を迎える予想です。GW直前の来週末は、絶好のお花見チャンスとなりそうです。

### ◆ ウェザーニュースの桜開花日の定義

#### ・1本の木の開花日

木に“1輪以上”の花が初めて咲いた日を開花日と定義しています。

#### ・名所や主要都市の開花日

同じ敷地や地域の桜でも、樹齢や生育環境によって桜の開花日は1本1本異なります。ウェザーニュースでは、敷地内に複数の木がある名所の開花日は、“敷地内の桜の開花（1輪）がピークを迎える日”と定義しており、施設管理者などの判断を基準としています。

また、身近な桜の開花日をより感覚に合った形でお伝えするため、各主要都市の開花日は、エリアを代表するある1本の木の開花日ではなく、“エリア全体の桜が1輪開花のピークを迎える時期”として発表しています。

### ◆ ウェザーニュースの開花予想

ウェザーニュースは、(1)「全国つぼみ調査」や桜リポート、(2)全国700カ所の桜の名所への独自取材をして得られた実況データ、(3)近年の統計データ、(4)最新の实況気温と予想気温をもとに予想しています。

#### (1)「全国つぼみ調査」や桜リポートの分析

ウェザーニュースでは、全国各地の一般の方（ウェザーリポーター）と“つぼみ”の段階から“葉桜”まで桜の生長を見守る「さくらプロジェクト」を2004年から実施しています。2015年の参加者は1.3万人にのぼり、当社には昨年までの12年間にのべ約16万人の参加者から寄せられた200万通以上の桜リポートが蓄積されています。毎週木～土曜日に実施する「全国つぼみ調査」や、日々寄せられる桜リポートを分析し、桜開花予想に反映しています。

#### (2) 全国700カ所の桜の名所への取材データ

全国の名所700カ所に電話などで独自に取材を行い、桜のつぼみの生長状況や開花状況を調査しています。

### (3) 近年の統計データを分析

桜の開花予想を算出する際、過去の統計は分析の基本データとなります。通常、桜の開花予想には過去 30～50 年程度の長期間のデータを使用しますが、昨今の平均気温の上昇傾向により、長期の統計データでは、正確な開花予想の算出が難しくなってきました。当社では気温が上昇傾向にある過去 20 年の統計データを基本データとして使用し、各地点の開花予想を算出しています。また、近年の急激な温暖化を考慮して過去 10 年の統計データも参考にして分析を行っています。

### (4) 最新の実況・予想気温

休眠打破に必要な秋から冬の寒さと、つぼみの生長を大きく左右する 3～4 月の気温を予測に反映しています。3～4 月の気温が高く、春の訪れが早いほど桜のつぼみの生長は促進され、開花が早まる傾向にあります。一方、開花直前の時期に寒の戻りがあると、寒さが強まった日数だけ開花日が遅れることがあります。寒の戻りによる開花の遅れは、開花時期直前のつぼみ調査や週間予報等から予測に反映していきます。